

令和2年11月

## 「真のワーク・ライフ・バランス」インターネットアンケート企画案

### 1 調査のコンセプト

本市では、これまで「真のワーク・ライフ・バランス」推進計画（平成24年度～令和2年度）に基づき、様々な施策を推進するとともに、「真のワーク・ライフ・バランス」の周知度や実現度等を確認し、政策評価等に反映するため、平成25年度から、インターネットアンケートを行ってきた。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、テレワークや時差出勤など多様で柔軟な働き方が急速に進むとともに、新たな暮らし方や価値観がもたらされる可能性があり、これをさらなる男女共同参画の推進の契機とするため、令和3年度からの5年間を計画期間とする「第5次京都市男女共同参画計画（以下「次期男女プラン」という。）」へ反映していく必要がある。

したがって、今年度のインターネットアンケートにおいては、これまで実施してきた内容に加え、新型コロナウイルス感染症の影響として、テレワークの実施状況や、仕事・生活への価値観の変化、家事・育児時間の変化や外部サービスの需要等も併せて調査し、分析をすることで、次期男女プランを策定する上での基礎資料として活用する。

### 2 調査対象者

京都市在住の18歳以上の男女1,000人

※ 年齢区分は、10代・20代／30代／40代／50代／60代以上とし、性別、年齢、就労状況に出来るだけ偏りがないように調査を行う。

### 3 質問内容

選択32問、自由記載1問（予定）

（内訳）

#### (1) 真のワーク・ライフ・バランスについて 11問（例年調査している内容）

- ・ 真のワーク・ライフ・バランスの認知度・実施度に関すること
- ・ 真のワーク・ライフ・バランスを実現する社会に求める要素に関すること など

#### (2) 新型コロナウイルス感染症の影響による働き方等の変化について 17問

- ・ テレワーク等の実施に関すること
- ・ 仕事・生活への価値観の変化に関すること
- ・ 家事・育児時間の変化に関すること
- ・ 外部サービス利用に関すること

#### (3) 属性について 4問

性別、年齢区分、就労状況（本人・配偶者）、子ども有無、介護有無